

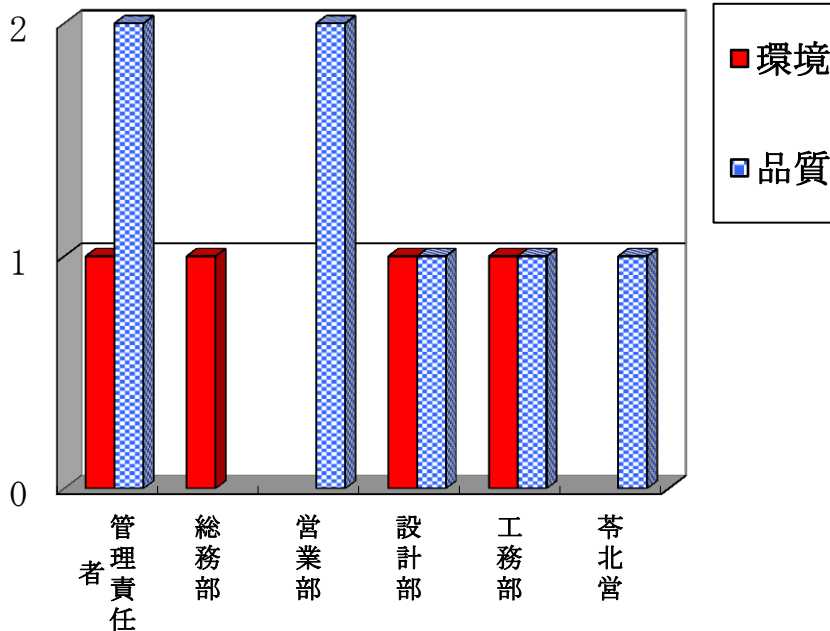
# ISO内部監査結果報告 実施日H27.2月9日~2月10日

# タイムズ78



部門別発生件数 (観察事項含む)

年月 部門	環境		品質	
管理責任者	1	①	2	
総務部	1	①		
営業部			2	①
設計部	1	①	1	
工務部	1	①	1	①
苓北営業所			1	①
合計	4	④	7	③

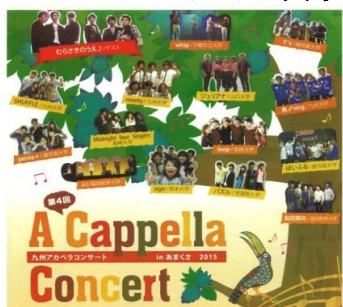


### <イベント情報>

3月28日(土)  
蘭姫通りおんなの夜祭り



3月1日(日)  
アカペラコンサートin天草



### <新規受注現場紹介>

☆社)慈永会はまゆう療育園  
太陽光発電設備設置事業  
☆天草慈恵病院  
太陽光発電設備設置事業

### 『五戒』

安田 守

「不平不満」「愚痴」「泣き言」「悪口」「文句」の五つの言葉を「五戒」と呼んでいます。これらの言葉を口に出すだけで宇宙を敵に回してしまうように思えます。けれども、「何か感じていることを話してください」と問われれば、これらの言葉は言いやすいし、挙げやすいものです。以前、ある先生が「生徒が好きになれないから教師を辞めたい」と言ってきたとき、「生徒について気に入らないことを挙げられますか?」と尋ねたら、その人は「もちろんです。一人一〇項目でも挙げられます」と答えました。「では、生徒全員について、評価すべきところや、ほめてあげたいところを五項目ずつでも挙げられますか?」と聞くと、先生は「できません」と答えました。一人一つずつでも挙げる事ができませんでした。「それなら辞めるのは一年先に延ばして、毎月一つずつ、生徒全員について優れていることを書きだしてみたいかがですか?」それで一年たってまだ生徒たちが好きになれないなら辞めることにしては?」

一年後、その先生は生徒たちから愛される素晴らしい先生になっていました。「五戒」を口に出すのは簡単ですが、私たちはもっと素敵なもの、素晴らしいものを探すためにこの世に生まれてきました。時間はどのように使いたいですか?」

### 『酒蔵びらき』

早野 新一

久留米市に九州の灘とも言われる造り酒屋がひしめく城島町がある。毎年一月に町を挙げての酒蔵びらきがある。以前は二月一日と決まっていたが昨年からは土・日の二日間開催されることになった。八女の兄から「来んや」と言われた事が発端で今回で四回目になるが、土・日を利用して酔っ払いに参加してきた。参加蔵元は九蔵、シャトルバスで三〇分程度でまわれる範囲にある。九時半開始とともに燗をグイをあおる。昼頃ともなると酔っ払いだらけの町となる。若い娘が麦畑で寝転んだり、救急車で運ばれる人もいる。救急車は朝から待機しているようだ。最初に来た時は、全蔵元を巡ったが四回目ともなると好みも蔵元もでき、そこで長居することになる。社員旅行で来たらさぞ楽しく、さぞ恐ろしい事になるだろうなと思う。

酒を嗜まない兄も今回は少し飲んだようだ。兄とは二つ違いで、三つ違いの弟とは子供の頃よく遊んだものなのに、兄とは遊んだ記憶がない。何かしら気にかけてくれるようになったのは五年前母が亡くなってからのように思う。今回の酒蔵びらきと六月のジャイアンツ・ホークスの交流戦には毎年声をかけてくれるので甘えることにしている。少し前、義姉がこんなことを言っていた。「うちの人淋しそうにしてたんよ。」どういふことかというのと、母の為に何かしてやろうとか、旅行に連れて行こうかと母に尋ねると、母の返事は「たまには、毎回決まったように、たまには、新一に相談してからの一点張りだった」という。

どちらも協賛しています  
お出掛け下さい。

